

経営に必要な

決算書の読み方と利益の作り方

損益計算書編

参加
無料

日時: **2025年7月14日(月)14時～16時**

会場: 文京シビックセンター地下2階研修室(文京区春日1-16-21)

対象: 主に中小・小規模事業者の方、定員35名

人件費の急騰、物価の持続的な上昇いわゆるインフレの到来により、財務内容の見直しの必要性を感じている方も多いと思います。そこで、経営に必要不可欠な決算書の読み方と利益の作り方について、「倒産しそうな多くの中小企業」を目の当たりにしてきた事業再生請負人である、松本氏に解説いただき、実践的な内容を盛り込んだセミナーです。

自社の損益計算書をご持参いただき、確認しながら受講しますと、より理解が深まります。

プログラム(予定)

- 利益は5つある。どの利益が最も大切か
- 役員報酬はできるだけ多く取ろう
- 人件費率よりも労働分配率が重要
- 経営計画は「当期純利益をいくらにするか？」から始まる
- 経費には「利益を上げるための経費」と「単なる必要経費」の2つがある
- 資金繰り表の作り方

講師

株式会社事業パートナー代表取締役
経営コンサルタント 松本 光輝 氏



40年間飲食業中心に7業種の会社を経営。バブル崩壊時に25億の個人負債を抱えるも、短期間で解消。そのノウハウを活かし、現在までに建設・製造・運送・小売など、多種にわたる700社以上の事業再生を手掛ける。

申込・参加方法

お申込み締切: 7月4日(金) **8月22日に貸借対照表編を開催予定!**

●下記の通り、東京商工会議所本部のホームページにイベント番号を入力し、お申込みください。定員超の場合のみ、電話にてご連絡します。連絡がない場合受付済ですので、当日は直接会場にお越しください。

※受講券は発行いたしません。※事前申込が無いと当日会場にご入室できない場合がございます。

※本セミナーはリアル形式(会場受講)のみで開催します。オンラインによる配信はございません。

東商のホームページ上段の「イベントを検索」欄に、イベント番号「205277」を入力してEnterキーを押すと、申込みページに移動します。なお、お申し込みにあたって東商マイページへのご登録が必要となります。

